

2024.12.12 読売新聞

議員外交の推進 日韓議連が確認

国交正常化60周年へ

超党派の国会議員でつくる日韓議員連盟は11日、国会内で総会を開き、来年の

国交正常化60周年を見据え、韓国内政の混乱が続く情勢下でも議員外交を推進する方針を確認した。

会長を務める自民党の菅副総裁は総会で、韓国の尹錫悦大統領による戒厳令宣布に触れ、「韓国内政が流動的になっている時だからこそ、議員外交の持つ役割は高まっている」と訴えた。「韓国が国際社会の様々な課題にパートナーとして協力すべき重要な隣国であることに変わりはない」とも強調した。

総会では、幹事長に長島昭久首相補佐官を充てる人事も決めた。